



夏休み以降の総合的な学習の時間

今年度はコロナウイルスの影響により職場での体験はできませんでしたが、このような状況下だからこそ見えてくる頑張りや工夫、苦労があるのではないかと考え、コロナ下における職業調べをしました。写真は調べた内容を新聞にまとめる生徒たちの様子です。



～調べた内容の例～

- ・巣ごもり需要で虫よけ用品の売り上げアップ。
- ・高知の小学生が新聞の折り込みチラシを自作し、コロナ禍で苦しむ地域にエールを送る。
- ・都内のIT企業が社員をA～C班に分けて分散出勤。
などなど、、、

新聞発表会 令和3年2月10日(水)

角野中学校2年生97人が、調べた内容をまとめた新聞の発表会をそれぞれのクラスで実施しました。クラスメイトの発表を聞くことで、発表の段取りや声の大きさについても学ぶことができる有意義な時間となりました。

～生徒の感想～

- ・この「コロナ禍」を僕は生徒としての目線で見っていますが、新聞をつくってみると別の目線で見ることができて、より客観視できたと思います。
- ・新聞づくりを通してコロナ禍の中奮闘している企業の努力に気付きました。制限された状況下でどうにか自分たちにできることを見つけて早く行動していたのが印象的でした。

